

| 受験方式

TEAP利用型		教科	満点	英	国	日	世	政	数IA	数IIB	他	備考
経済	経済〈文系〉	2	350	150	100	-	-	-	(100)	-	-	
	経営	2	450	200	100	(100)	(100)	-	(150)	-	-	

学部学科試験・共通テスト併用型		教科	満点	共通テスト						独自試験			独自試験で求められる科目	
				英	国	日	世	政	数IA	数IIB	独	他		試験内容
経済	経済	3	450	100	100	-	-	-	50(各25)	200	-	数IA・IIB(※)	(※)数IA・IIB	
	経営〈英語選択〉	3	250	20	40	(40)	(40)	(40)	(40)	-	150	-	英語(※)	(※)英語
	経営〈数学選択〉	3	250	40	40	(20)	(20)	(20)	(20)	-	150	-	数IA・IIB(※)	(※)数IA・IIB

| 志願者推移 (数値は集計日時点による)

※志願者割合は各年度の志願者÷定員の値を比較(△:増加% ▼:減少%)

TEAP利用型		20'定員	20'志願者	21'定員	21'志願者	志願者割合	備考
経済	経済〈文系〉	20	150	40	186	▼38%	
	経営	22	359	25	482	△18%	
学部学科試験・共通テスト併用型		20'定員	20'志願者	21'定員	21'志願者	志願者割合	備考
経済	経済	105	1,843	73	1,284	△0%	
	経営	108	2,961	85	2,718	△17%	

※学部学科試験・共通テスト併用型の20年度定員・志願者は、旧学科別の数値を代入。

| 入試問題分析

| 英語〈経営学科[英語選択]〉 (共テ併用型－独自試験)

入試問題分析	高度な語彙力・文法力・精読力が必要。従来の上智大学よりずいぶん簡単だったが、油断せずに過去問演習をこなす必要がある。
--------	--

| 数学〈経済学科・経営学科[数学選択]〉 (共テ併用型－独自試験)

入試問題分析	時間が60分→75分に増加。それにともなう大問数の変化はなかったが、大問1は小問集合であり、ここが2020年度の2問から4問に増加した。また、大問3で記述問題も出題された。バツと見は数学IIIの知識が必要ないように見えたかもしれないが、それまでの誘導の意味をしっかりとらえることが、数学的・図形的意味を考えれば数学IIの範囲で解ける問題であった。 時間が15分増えたとはいえ、思考力を要する問題も多く、時間内に完答することは難しいことになりやすい。TEAP利用型の試験以上に、時間配分、解く順番に気を付けるようにしたい。
--------	--

※TEAP利用型は全学部共通試験のため、別ページに入試問題分析を掲載。